

営業秘密保護推進研究会 APPTraS（アプトラス） のご紹介

2016年1月
営業秘密保護推進研究会



わが国企業が世界に通用する技術イノベーション・サービスイノベーションを生み出すためには、海外企業とさまざまな形態で積極的に取引することが欠かせない時代になっています。また、わが国市場をイノベーションで活性化させるためには、海外企業による投資を積極的に呼び込むことも必要です。しかし、そのためにわが国の営業秘密を海外で共有することや、海外の営業秘密を国内で共有することが急増しており、これが営業秘密の海外流出によるわが国の国際競争力低下や、加害者として海外から巨額の損害賠償請求を受けることの原因になっています。

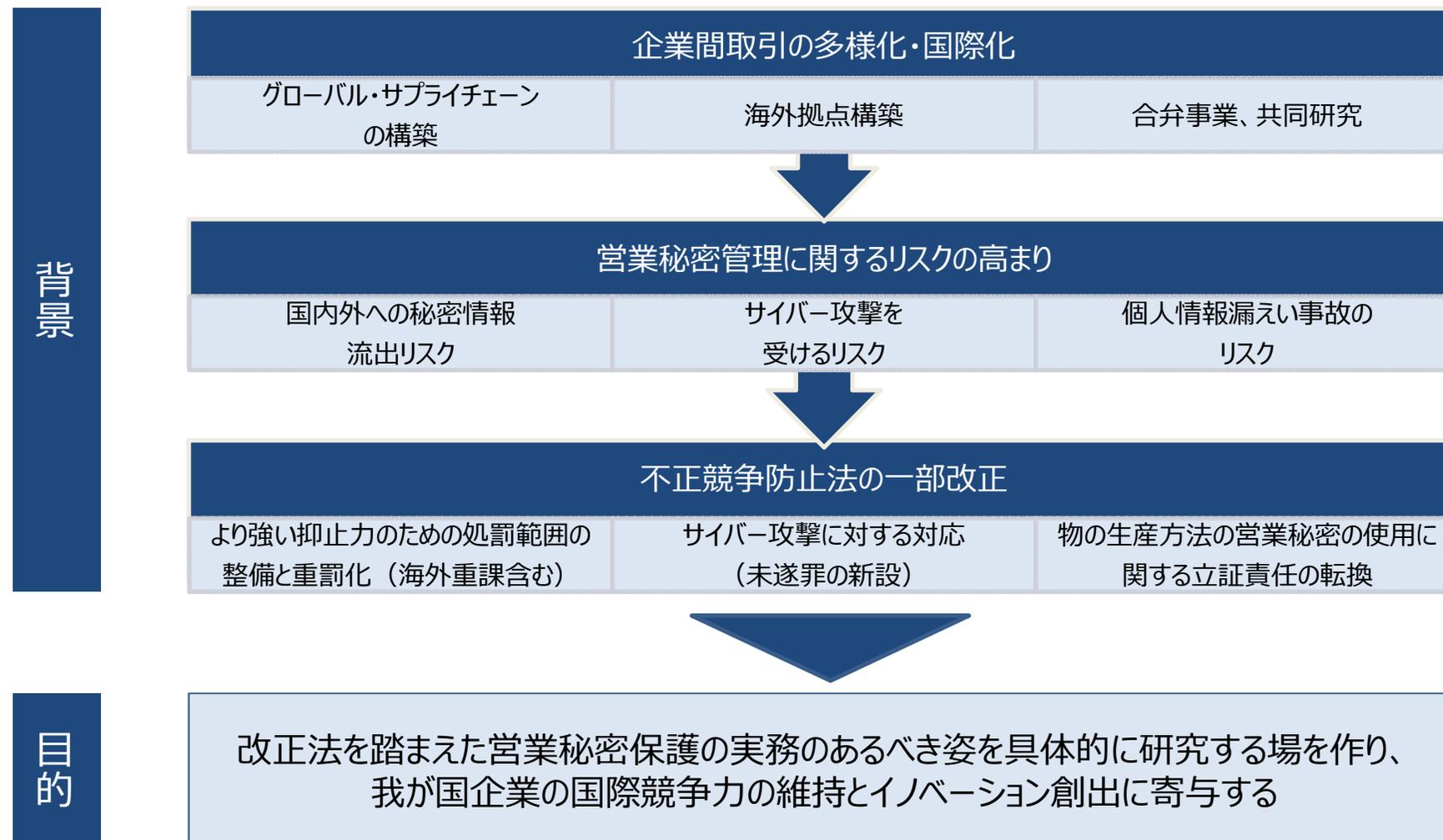
企業が対応すべき営業秘密保護実務は多岐に渡っており、これら全てをバランス良く実施できる企業はまだ限定されると考えています。山積みされた課題を少しでも多くの企業が克服し、我が国企業の国内外での競争力を維持するとともに、海外企業からも魅力的な国内市場を持続させるため、企業の営業秘密保護の取組みを、国際法務も含めて実務面から具体的に研究することを目的として、このたび、「営業秘密保護推進研究会」を設立しました。

グローバルリスクを実務面で軽減することで、投資によるイノベーションを促進し、わが国企業の国内外での競争力を維持し、海外企業からも魅力的な国内市場を持続させるための活動を展開していく所存です。なにとぞご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



営業秘密保護推進研究会
会長 橋本 正洋

営業秘密を知的財産権として保護する重要性が近年意識されるなか、昨年、刑事・民事両面での営業秘密侵害行為に対する抑止力向上を目的として不正競争防止法の一部が改正されました。こうした社会的背景を踏まえ、企業の営業秘密保護の取組みを実務面から具体的に研究することを目的として、営業秘密保護推進研究会を設立しました。



■ 名称

日本語：営業秘密保護推進研究会

English：Association for Promotion of Protection of Trade Secrets

略称：APPTraS（アプトラス）

■ 活動概要

我が国において営業秘密が法律上の保護を受けられる「合理的な管理」の実態と、「より高度な管理」としてのサイバーセキュリティ管理の望ましい姿について研究するとともに、その成果に基づき、会員企業向け等の広報・啓発及び支援活動を行う。

■ 設立日

2016年1月15日

■ 役員

会長：橋本 正洋（東京工業大学教授、日本知財学会副会長）

事務局長：三笠 武則（NTTデータ経営研究所エグゼクティブスペシャリスト、ASP・SaaS・クラウドコンソーシアム執行役員）

■ 会員数

6社（2016年1月15日 設立時）

■ 事務局（発起人）

株式会社エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所

株式会社グローバル・パートナーズ・テクノロジー

総合警備保障株式会社

株式会社ディアイティ

特定非営利活動法人日本セキュリティ監査協会

ベーカー & マッケンジー法律事務所（外国法共同事業）

■ 事務局所在地

東京都千代田区六番町 2 - 8 番町Mビル3階（株式会社グローバル・パートナーズ・テクノロジー内）

■ ホームページ（お問合せ）

<http://www.apptras.org>

広く情報発信を行うオープンセミナー活動と、特定のテーマごとに少人数で深堀検討を行う専門分科会活動とを実施していきます。

まずはオープンセミナーに参加をした上で、ご興味のあるテーマの分科会への参加をご検討ください。
(会員は、分科会のテーマを発案いただくこともできます)

	オープンセミナー	専門分科会
参加者	誰でも参加可能	会員限定
人数規模	100名程度	少人数（10名程度を想定）
開催頻度	年4回程度	分科会ごとに決定（月1回程度を想定）
概要	法令改正のポイントや判例の動向、サイバーセキュリティ情報など、営業秘密保護に関連するさまざまなトピックスについて広く情報発信する	営業秘密保護実務検討、事例検討、知財マネジメントなど、いくつかのカテゴリを設定し、その中で深堀り検討すべきテーマを設定してクローズドなセッションを設ける (詳細は次ページ)
開始時期	2016年2月22日の設立記念セミナーから随時開催	2016年4月ごろの開始を予定

分科会では、会員間の情報交換に基づく実務検討の場と位置づけ、以下のようなカテゴリで設置することを予定しています。各カテゴリにおいて検討すべき個別テーマを設定し、深掘り検討していきます。会員自身が直面している課題を個別テーマに検討していきたいと考えています。

営業秘密保護実務

- 営業秘密保護の実務を行う上での疑問点や悩みを共有し、専門家の知見も交え解決方法を考えていきます。

特定国への対応

- 営業秘密保護の観点において特に注意を要する特定国との取引を行う際の実務上の注意点を学びます。

係争事例研究

- 営業秘密保護関連の係争事例につき、専門家を交えながら事例研究を行います。

情報セキュリティ

- 名簿漏えい対策、サイバーセキュリティ対策、IoT、内部不正対策などをテーマに開催予定です。

知財マネジメント

- オープンクローズ戦略などをテーマに開催予定です。

■ 会員種別と入会メリット

当研究会の会員は、当研究会の目的に賛同して入会する法人（団体を含む）、個人とします。入会金、年会費は無料です。分科会に参加する際に費用が発生いたします。

会員種別

正会員

- 法人・団体として登録する会員

賛助会員

- 大学法人などで事務局から認可された団体会員

個人会員

- 個人として登録する会員

事務局会員

- 正会員のうち、事務局を構成する会員

入会メリット

- 総会での議決権(※1)
- 分科会への参加(※2)
- 分科会の発案
- 会員向けWepページの閲覧(※3)

※1 正会員のみとなります

※2 分科会への参加は有料です(実費相当程度を予定)

※3 今後整備予定です

■ 入会手続き

入会申請書に必要事項をご記入の上、研究会事務局までご提出をお願いします。

入会申請書は、研究会ホームページよりダウンロードいただけます。

<http://www.apptras.org/#!entry/bevj8>